

令和6年度 推薦入学の合否及び判定方法に関する基準

沖縄県立宜野座高等学校

1. 募集人員

推薦入学の募集人員は、定員120名の20%(24名)以内とする。

さらに募集定員の5%(6名)については、部活動活性化特別枠として審議する。

ただし、通学区域外からの志願者については、推薦入学募集人員全体の10%(3名)以内とする。

2. 判定基準について

入学者選抜募集要項の出願資格及び出願要件に合致する者を、それぞれ下記の要件で審議し、合否を決定する。

I 推薦入学

以下の(1)~(4)をすべて満たすものとする。

- (1) 内申成績・・・中学校3年間の内申の成績が評定平均3.0以上で、評定1がないこと。
- (2) 出欠の記録・・・中学校3年間の出席状況が概ね良好である。正当な理由のない欠席が原則として10回(3年間計)未満であること。
- (3) 行動の記録・・・良好であること。
- (4) 面接結果・・・提出された推薦申請書に記載された申告内容に異状がないこと。

ア: 自己表現・・・上記の(1)~(4)の要件を満たし、かつ、次の(ア)~(オ)のいずれかに該当すること。

諸活動の実績

- (ア) 文化活動
- (イ) スポーツ活動
- (ウ) 社会活動
- (エ) ボランティア活動
- (オ) 資格取得等の活動

※内容については別紙「評価基準」の「自己表現」を参照。「地区」とは、国頭地区に相当する規模とする。

イ: 個性表現・・・上記の(1)~(4)の要件を満たし、かつ、次の(ア)~(エ)のいずれかを表現すること。

- (ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野
- (イ) 文芸、研究等の分野
- (ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
- (エ) 留学等の体験的分野

※(ア)~(エ)の各分野について、申請のあった内容を発表させる。評価は「自己表現」の基準を参考にする。

II 部活動活性化特別枠

上記の(2)~(4)の要件を満たし、かつ、ア:自己表現の(ア)~(オ)の活動分野のいずれかと、次の①~③を満たしていること。

- ① 中学校3年間の内申の平均が2.8以上で評定1がないこと。
- ② 部活動(文化系・体育系)においてある程度の実績又は活動歴があること。
- ③ 入学後、部活動に参加する意欲があること。
(中学校での種目は問わない。本校にある部活動に入部すること。)